

お申込み方法のご案内

現地参加

座席数に限りがございますため、事前登録制とさせていただきます
現地会場にてご参加をご希望の際は、下記のいずれかの
手順にてお申込みください。

- ①二次元コード
- ②担当窓口へのメール
(担当窓口) 第一三共 古里
<furusato.ryutaro.d4@daiichisankyo.co.jp>



(メール作成画面が立ち上がります)



現地会場:ステーションコンファレンス東京 6 階「605 A+B+C」
東京都千代田区丸の内 1-7-12 サビアタワー 6F

ご視聴のご案内

URL よりアクセスをお願いいたします。

※ご視聴には Zoom のアプリ、対応したブラウザが必要となります。
※インターネットの電波状況や回線速度次第で映像や音声途切れる場合がございます。
予めご了承の程、何卒宜しくお願いします。

Zoom へのアクセス

- ①：お使いのブラウザを起動後、URL をコピー・ペーストの上、アクセスをお願いします。
- ②：アクセス後、Zoom が起動を致します。(Zoom インストールを実施されていない場合は、インストールをお願い致します。)



Zoom のご視聴

開演時間になりましたら講演会が開始されます。
発信拠点現地での準備が完了次第、Zoom をオープン致します。
準備が整うまでしばらく画面の前でお待ちください。

Web 視聴

Zoom を利用して PC やタブレット端末からご視聴いただけます。
下記のいずれかの手順にて Zoom への事前登録をお願いいたします。

- ①二次元コード
- ②事前登録 URL
https://zoom.us/meeting/register/tJwrcu
Cvpz8qG9dfuJUwk7ih5hnrK0EZe_LM



- ③担当窓口へのメール
<furusato.ryutaro.d4@daiichisankyo.co.jp>

上記ご登録いただきますと、ご登録のメールアドレスへ
視聴 URL をお送りいたします。
事前登録いただきましたのに 9 月 9 日 (金) までに
本研究会視聴 URL 等の連絡がない場合は、お手数
をお掛けしますが下記お問合せ先、または担当の第一三共
MR までご連絡ください。

お問合せ先：第一三共 古里
<furusato.ryutaro.d4@daiichisankyo.co.jp>

推奨環境

Windows：Windows 10
Mac：macOS X と macOS 10.9 以降
ブラウザ：Microsoft Edge、Mozilla Firefox、
Google Chrome、Safari の最新のもの
iOS：iOS10 以上 Android：Android 6 以上

第25回 腎間質障害研究会

プログラム

日 時：令和4年9月10日 (土) 10:15～15:50
形 式：ハイブリッド開催(現地+Web配信) 配信はZOOM Meetingを使用
現地会場：ステーションコンファレンス東京 6階「605 A+B+C」
東京都千代田区丸の内 1-7-12 サビアタワー 6F

※「現地参加」「Web 視聴」ともに事前登録をお願いしております。
お申込み方法は、4 ページ目をご確認ください。

参加費:「現地参加」 2,000円 ※会場にはお弁当をご用意します
「Web視聴」 無料

一般演題 (口演 8分、討論7分)
集中討議 (口演12分、討論8分)

本研究会は、日本腎臓学会が承認する研究会の認定を受けております。
参加の場合、1単位が取得できます。

会 長	岡田浩一	埼玉医科大学腎臓内科
当番幹事	要 伸也	杏林大学医学部腎臓・リウマチ膠原病内科学教室
	竹田徹朗	獨協医科大学埼玉医療センター腎臓内科
	竹本文美	東都クリニック
	坪井伸夫	東京慈恵会科大学腎臓・高血圧内科
	西 慎一	神戸大学大学院医学系研究科腎臓内科学

事 務 局 天野博明 埼玉医科大学腎臓内科
TEL：049-276-1611 (内線：2810) FAX：049-295-7338

- 本研究会は、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、以下を実施いたします。 —
- ソーシャルディスタンスの確保、換気と消毒を徹底いたします。
- ご来場時にはマスクの着用をお願いいたします。
- ご来場時には検温へのご協力をお願いいたします。
37.5℃以上の場合は、参加をお断りさせていただきます。
- 情報交換会は開催いたしません。
- 何卒、ご理解 ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

ご確認させていただいたご施設名・ご芳名は医薬品及び医学・薬学に関する情報提供のために
利用させていただくことがございます。何卒、ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

共催：腎間質障害研究会
第一三共株式会社

プログラム

開会挨拶（10:15－10:20） 坪井伸夫（東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科）

一般演題（10:20－11:35） 座長：坪井伸夫（東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科）

1. 溶連菌感染後急性糸球体腎炎に尿細管間質性腎炎を併発しStreptococcal pyrogenic exotoxin Bの関与が疑われた1例
昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門¹⁾、昭和大学医学部微生物学免疫学講座²⁾、
昭和大学医学部解剖学講座顕微解剖学部門³⁾、東京医科大学八王子医療センター腎臓病センター⁴⁾
○金澤伸洋¹⁾、伊與田雅之^{1),2)}、林 純一¹⁾、本田一穂³⁾、尾田高志⁴⁾、本田浩一¹⁾
2. 好酸球増多症候群(HES)に対し4年間のステロイド加療後、落葉状天疱瘡と好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)の合併が疑われた一例
湘南鎌倉総合病院腎臓病総合医療センター
○丸山 遥、持田泰寛、御供彩夏、藤原直樹、山野水紀、清水俊洋、柳内 充、石岡邦啓、岡真知子、大竹剛靖、日高寿美、小林修三
3. 小児腎移植におけるBOLD MRIによる移植腎の低酸素と間質線維化の関連性の検討
東京女子医科大学 腎臓小児科¹⁾、東京女子医科大学 画像診断学・核医学分野²⁾
○安藤太郎¹⁾、三浦健一郎¹⁾、中谷 諒¹⁾、江口 誠¹⁾、加藤 彩¹⁾、中村実沙子¹⁾、白井陽子¹⁾、石塚喜世伸¹⁾、長尾充展²⁾、服部元史¹⁾
4. 2型自然リンパ球(ILC2)は腎間質線維化を軽減する
昭和大学医学部微生物学免疫学講座¹⁾、昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門²⁾、
○長島隆一¹⁾、石川裕樹¹⁾、久野芳裕^{1),2)}、幸田 力¹⁾、伊與田雅之^{1),2)}
5. 腎生検標本における機械学習を用いた間質の評価方法の確立及び腎予後との関係についての検討
仙台赤十字病院 腎血液内科¹⁾、東北大学大学院医学系研究科腎・膠原病・内分泌内科学分野²⁾
東北メディカル・メガバンク機構ゲノム解析部門³⁾、東北大学大学院医学系研究科皮膚科学分野⁴⁾
○鈴木野の香¹⁾、岡本好司²⁾、小島 要³⁾、志藤光介⁴⁾、宮崎真理子²⁾、田中哲洋²⁾

《休憩》（11:35－11:50）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

特別講演（11:50－12:40） 座長：要 伸也（杏林大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病内科学教室）

『IgA腎症における尿細管間質病変』
東京慈恵会医科大学 客員教授 川村哲也

スポンサードセッション（12:40 － 13:25） 座長：竹本文美（東都クリニック）

『腎症を合併した2型糖尿病の新しい治療戦略』
順天堂大学大学院医学研究科 腎臓内科学 先任准教授 合田朋仁

《休憩》（13:25－13:35）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

総会（13:35－13:45）

司会：岡田浩一（埼玉医科大学 腎臓内科）

招請講演（13:45－14:35） 座長：西 慎一（神戸大学大学院医学系研究科 腎臓内科学）

『ADPKDの概念・診断の進歩』
大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学 教授 猪阪善隆

《休憩》（14:35－14:45）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

集中討議（14:45－15:45） 座長：竹田徹朗（獨協医科大学埼玉医療センター 腎臓内科）
「分子標的薬による腎間質病変」

- 1)免疫チェックポイント阻害剤の使用により尿細管間質性腎炎を発症した1例
獨協医科大学埼玉医療センター 腎臓内科¹⁾、獨協医科大学埼玉医療センター 病理診断科²⁾
○阿部利弘¹⁾、竹田徹朗¹⁾、上田善彦²⁾
- 2)免疫チェックポイント阻害薬(ICI)投与後に半月体形成をともなう尿細管間質性腎炎(TIN)を発症した1例
埼玉医科大学病院 腎臓内科
○古川 尚、天野博明、小原 祥、樽澤太一、深谷大地、杉山 圭、伊藤悠人、友利浩司、井上 勉、岡田浩一
- 3)大腸癌に対する抗VEGF抗体薬を含む化学療法中に糸球体内皮障害と尿細管間質病変を認めた1例
東京医科大学八王子医療センター腎臓内科¹⁾、山口病理組織研究所²⁾
○小島亜希¹⁾、内田貴大¹⁾、青木 健¹⁾、山田宗治¹⁾、山口 裕²⁾、尾田高志¹⁾

閉会挨拶（15:45－15:50） 岡田浩一（埼玉医科大学 腎臓内科）

＜演者の皆様へ＞
・一般演題は発表時間 8 分、討論 7 分です。
・集中討議は 12 分、討論 8 分です。
・発表は PC presentation とします。
・ZOOM Meeting を用いて配信致します。